



## 北アフリカ地域ニュース

### アルジェリア：経済見通し

(12月4日付 AFP 通信)

アルジェリア経営者団体 FCE(Forum des chefs d'entreprise)が、3日、経済会合を主催した。

1. ハミアニ FCE 会長は、世界的な経済危機がアルジェリア経済の炭化水素資源への依存を減らし、アルジェリア経済を再編成するための大きなきっかけとなると述べた。同会長は、特に外国への食糧依存を低減するために農業及び牧畜業を促進することを提唱した。
2. 同会長は、経済危機に見舞われている外国企業の資本参加のために、原油収入の一部を用いてソブリン・ファンドを創設すること提案した。同会長は、投資参加を通じて、食糧供給を確立し、アルジェリアへの投資を促進するという目的を説明した。
3. 同会長は、アルジェリアでは銀行に流動性があり、今回の金融危機による機会は、100年に一度あるかないかのチャンスであると述べた。
4. レブラブ・セビタル・グループ(年間売り上げ高18億ユーロのアルジェリア最大民間企業)会長は、外国資本の参加を促すことによって、炭化水素の束縛から脱し、アルジェリア経済を多様化すると発言した。一方、同会長は、為替管理を強化するアルジェリア中央銀行がアルジェリア企業による外国投資を認めないことは残念であると述べた。
5. ベナシュヌ元財務大臣は、外貨の利用可能性は(アルジェリア企業が外国投資できない)原因にはなりえないと述べ、その理由として、アルジェリアの外貨準備高は、輸出額4年分の1420億ドルに達しており、アルジェリアの対外支払い能力は2015年まで確立されていると指摘した。